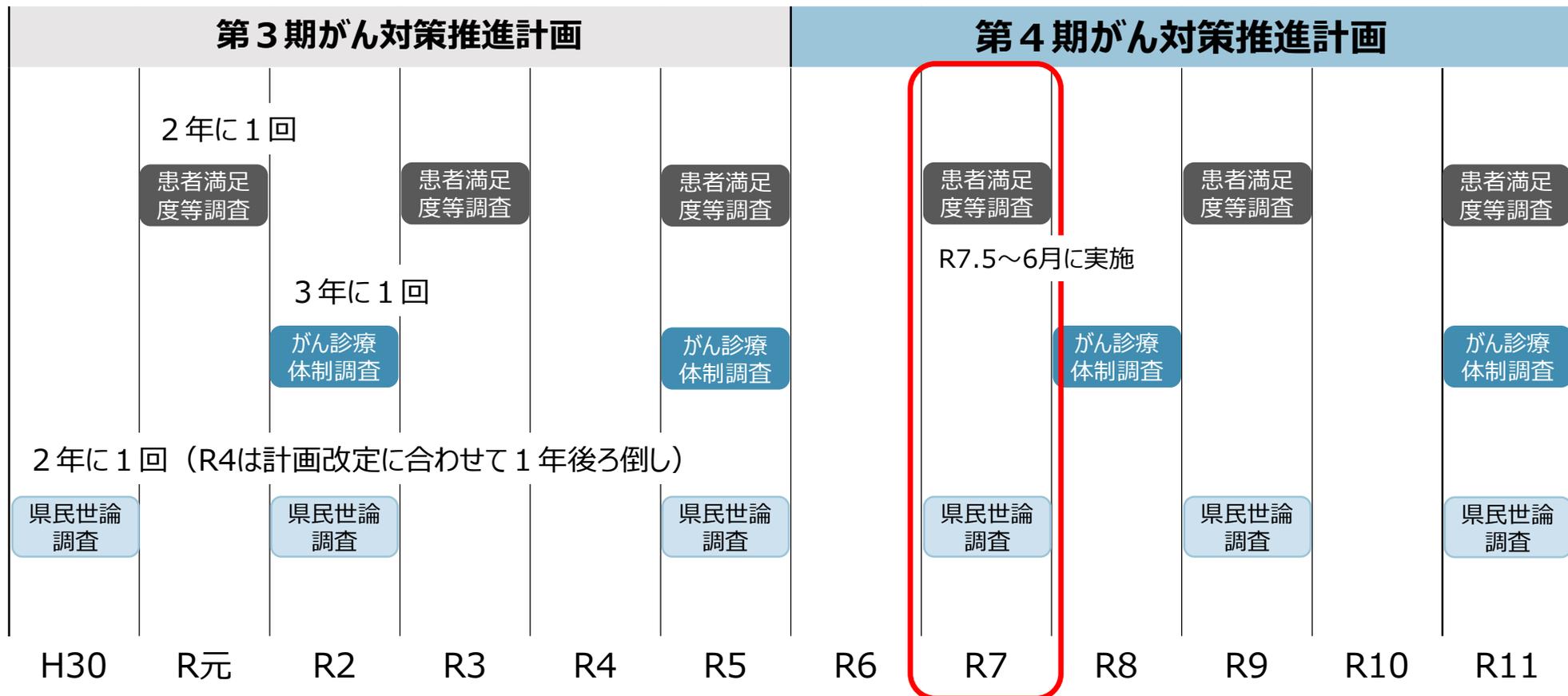


令和7年度 高知県患者満足度等調査 の実施について

R7患者満足度等調査スケジュール（前回までのおさらい）

目的：県内におけるがん患者のがん医療に対する満足度を経年的に把握し、がん対策推進計画の取組評価を行う。



R7患者満足度等調査概要（前回までのおさらい）

対象：県内のがん診療連携拠点病院及びがん治療を行っている医療機関で
調査期間中に受療したがん患者

R5患者満足度等調査結果の概要

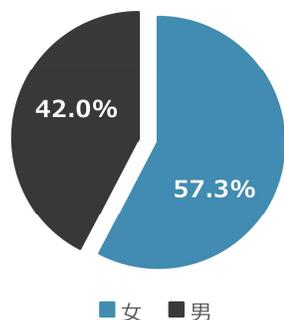
〔調査の概要〕

■ 調査対象期間	令和5年5月15日～6月30日
■ 調査協力医療機関	30機関（【R3】13機関、【R元】17機関）
患者への配布数	1,088（【R3】471、【R元】720）
回収数	571（【R3】225、【R元】277）
回収率	52.5%（【R3】47.8%、【R元】38.5%）

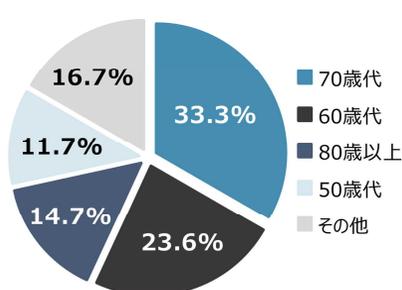
（R7目標）

調査票配付数 2,000
回収数 700
回収率 35.0%

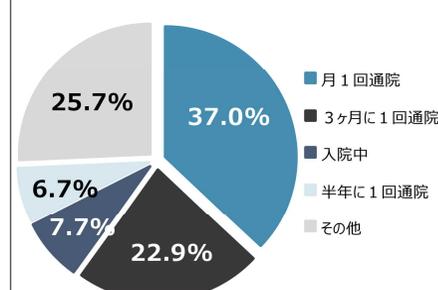
患者の性別



患者の年齢



現在の入院・通院状況



第4期計画における活用（前回までのおさらい）

第4期高知県がん対策推進計画ロジックモデル

C アウトプット

【医療】	
7	拠点病院等の機能充実が図られる
8	標準的な治療（手術療法・放射線療法・薬物療法）が、質が高く安全に実施されている
9	チーム医療体制が整備され、医療従事者間の連携が強化されている
10	診断時からの適切な緩和ケアが受けられる
11	在宅療養支援を進める
12	生殖機能温存療法及びがん治療後の生殖補助医療が十分に行われている
13	小児がん患者に対して支援が十分に行われている

【共生】

14	がんの相談支援を受けことができ、自分にあった正しい情報が得られる
15	治療と仕事の両立支援を進める

【基盤】

16	がん登録届出体制の整備を推進する
----	------------------

B 中間アウトカム

5	がん患者が納得した適切かつ質の高いがん医療を等しく受けられている
6	ライフステージに応じた療養環境への支援が受けられている

7	身体的・精神的苦痛が軽減され、療養生活を送ることができる
---	------------------------------

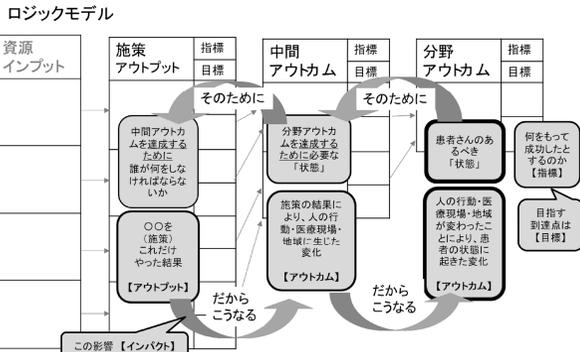
8	全国がん登録の精度を高めることができる
---	---------------------

A 最終アウトカム

3	がんになっても日常生活の場で安心して暮らすことができる
---	-----------------------------

※第39回高知県がん対策推進協議会資料

ロジックモデル（論理構成図）：ものごとの因果関係を図式化したもの



出典：誰にでもできる！がん計画中間評価ガイドブック 第17回がん政策がエッセンス2019（グループワーク資料）改訂版

ロジックモデルで設定した各指標について、各分野の取組が効果をもたらしているか評価を行い、その結果を施策に反映する

R5調査からの変更点（前回までのおさらい）

（1）目標の達成状況をモニタリングする指標として、**国ロジックモデルを踏まえた質問追加**

変更後

問3 初めて治療を開始した時期について教えてください。

- 1 1年未満
- 2 1年以上前で2年未満
- 3 2年以上前で3年未満
- 4 3年以上前で4年未満
- 5 4年以上前で5年未満
- 6 5年以上前

国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【医療提供体制の均てん化・集約化】
● 診断・治療のタイミング（初診から診断まで）

国「令和5年度患者体験調査」より追加
● 診断・治療のタイミング（診断から治療開始まで）

国「令和5年度患者体験調査」より追加
● 治療前の情報取得・提供

国「令和5年度患者体験調査」より追加
● 治療前の情報取得・提供

国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【患者本位で持続可能ながん医療の提供】
【がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築】
● 治療前の情報取得・提供

ここからは「治療前」のことについてお伺いします。

問1 症状や検診結果に対し初めて病院・診療所を受診した日から、医師にがんと診断されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 2週間未満 | 2 2週間以上 1ヶ月未満 |
| 3 1ヶ月以上 3ヶ月未満 | 4 3ヶ月以上 6ヶ月未満 |
| 5 6ヶ月以上 | 6 わからない |

問2 医師にがんと診断されてから最初の治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか（○は1つ）

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 診断される前に治療が行われていた | 2 2週間未満 |
| 3 2週間以上 1ヶ月未満 | 4 1ヶ月以上 3ヶ月未満 |
| 5 3ヶ月以上 6ヶ月未満 | 6 6ヶ月以上 |
| 7 治療なし | 8 わからない |

問3 症状や検診結果に対し初めて病院・診療所を受診した時から、最初の治療を受けるまでの間に、いくつの診療所や病院を受診しましたか。最初の治療を受けた施設も含め、施設の数を記入ください（セカンドオピニオン（※）を受けた方は、その施設は数には含めないでください）

_____施設
※セカンドオピニオン：診断・治療に関して、現在診療を行っている医師とは別の医療機関の医師の意見を聞くこと

問4 「がん治療」を決めるまでの間に、診断や治療を受ける診療所や病院を探すことに困難はありましたか（「がん治療」には治療しないという方針も含まれます）（○は1つ）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 まったく困難ではなかった | 2 あまり困難ではなかった |
| 3 どちらともいえない | 4 少し困難だった |
| 5 とても困難だった | |

問5 「がん治療」を決めるまでの間に、医療スタッフ（※）から治療に関する情報を得ることができましたか（「がん治療」には治療しないという方針も含まれます）（○は1つ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 まったく得られなかった | 2 あまり得られなかった |
| 3 どちらともいえない | 4 ある程度得られた |
| 5 十分得られた | |

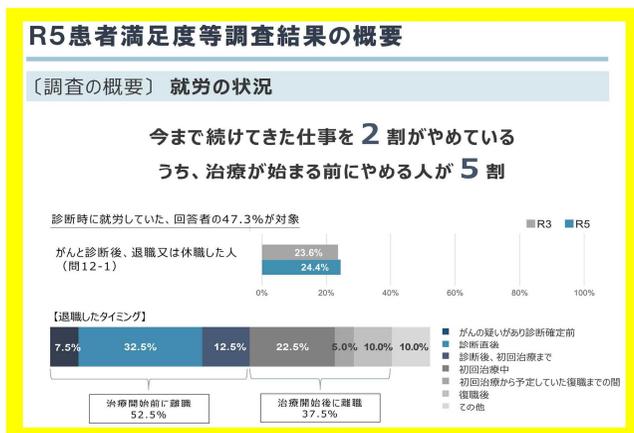
※医療スタッフ：医師を除く医療従事者（看護師・薬剤師・管理栄養士等）

問4-1 今日、治療を受けられた病院の満足度について教えてください。

R5調査からの変更点（前回までのおさらい）

（2）第39回高知県がん対策推進協議会でのご意見を踏まえ、就労に関する質問追加

変更後



問12-2 (問12-1で「1」「2」「3」「4」又は「7」と回答した方)
がんの治療中に、職場(学校)や関係者から治療と仕事(勉強)を両方続けられるような配慮がありましたか—

- 1 そう思わない
- 2 どちらとも言えない
- 3 ややそう思う
- 4 ある程度そう思う
- 5 とてもそう思う
- 6 その他 ()

国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【就労支援】
●社会的状況

国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【就労支援】
●社会的状況

第39回がん対策推進協議会で「治療開始前に5割が辞めているということだが、本人が理解したうえで辞めたのか、よく分からずに辞めたのか、辞めて後悔しているのか等を確認しなければ、数字だけ見ても分からない」との意見があったため、項目追加。

問17-3 治療と仕事(学校)を両立するために利用したものについてお答えください (〇はいくつでも)

移動

旧問13-4

- 1 両立に関して専門の担当者や産業医へ相談をした
- 2 時間単位、半日単位の休暇制度(定期的・不定期に取得する休暇)
- 3 傷病休暇・病気休暇
- 4 時差出勤(所定労働時間はそのまま出勤をずらす)
- 5 短時間勤務制度(所定労働時間を一定期間、短縮する制度)
- 6 フレックスタイム制(労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることができる制度)
- 7 在宅勤務(テレワーク)
- 8 試し出勤(長期間休業していた者が、復職時に一定期間、時間や日数を短縮した勤務を行うこと)
- 9 その他 ()
- 10 上記のものは利用していない

国「第4期がん対策推進基本計画」指標
【就労支援】
●社会的状況

問17-4 がん治療中に、職場(学校)や関係者から治療と仕事(勉強)を両方続けられるような配慮が受けられましたか (〇は1つ)

- 1 まったく受けられなかった
- 2 あまり受けられなかった
- 3 どちらともいえない
- 4 ある程度受けられた
- 5 十分受けられた

問17-5 治療を始める前に就労(就学)の継続に関して、病院の医療スタッフから話がありましたか (〇は1つ)

移動

旧問14

- | | | | |
|-------|---------|--------|---------|
| 1 あった | →問17-6へ | 2 なかった | →問17-7へ |
|-------|---------|--------|---------|

問17-6 (問17-5で「1 あった」と回答した方)
就労(就学)の継続についての話は理解できましたか (〇は1つ)

新規

- 1 よく理解できた
- 2 一部理解できた
- 3 一部理解できなかった
- 4 理解できなかった
- 5 その他 ()

R5調査からの変更点（今回追加）

（3）全国に比べて相談支援に関する値が低いため、**要因を探るための質問追加**

- ① 相談支援を求めているタイミング
- ② がん相談支援センターと医療従事者との連携
- ③ がんサポートブックの診療の場での活用

令和5年度患者満足度等調査結果（高知県）と 令和5年度患者体験調査結果（全国）との比較

治療開始までの体験について……………P. 8

治療中の体験について……………P. 9

治療と仕事の両立について……………P.10

相談支援について……………P.11

緩和ケアについて……………P.12

治療開始前までの体験について

担当医からセカンドオピニオンについて説明があった人の割合は、高知県は全国に比べ、高い値となっている

	高知県	全国
治療開始前に、担当医からセカンドオピニオンについて説明があった人 ※	35.6%	31.7%
実際にセカンドオピニオンを受けた人	12.3%	14.3%
治療開始前に、妊よう性への影響に関して医師から説明があった人(40歳未満)	62.5%	63.9%
生殖器の温存のための具体的な方法を説明された人(40歳未満、妊よう性への影響に関して説明があったと回答した人のみ)	100.0%	67.5%

※ 回答対象は、県・国とも調査に協力したすべての患者

治療中の体験について

医師の対応や、受けた治療等に満足した人の割合は、
全国に比べて低い値となっている

	高知県	全国
質問や相談を行ったときの医師の対応に満足した人	68.3% ※1	88.3% ※2
これまで受けた治療等に満足している人	72.2% ※3	85.1% ※4
治療スケジュールの見通しに関する情報を得ることができた人	95.4%	91.3%
治療による副作用などに関して見通しを持てた人	92.6%	75.6%

※1 質問や相談を行ったときの医師の対応に満足した人

※3 受けた治療内容に満足している人

※2 がん治療を担当した医師が相談しやすかった人

※4 がんの診断・治療の総合的な評価が6-10点の人

治療と仕事の両立について

治療と仕事を両立するために社内制度を利用した人の割合や、仕事上の関係者にがんと診断されたことを話した人など、高知県は全国に比べ低い値となっている

		高知県	全国
がん診断時に収入のある仕事をしていた人		46.9%	44.1%
	治療と仕事を両立するために社内制度を利用した人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人のみ)	49.3% ※1	70.6% ※2
	診断時に働いていた職場や仕事上の関係者にがんと診断されたことを話した人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人のみ)	65.2% ※3	89.0% ※4
	職場や仕事上の関係者から治療と仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があったと思う人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人のみ)	65.9%	74.5%
	治療開始前に就労の継続について医療スタッフから話があった人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人のみ)	40.7%	44.0%
	がんの治療のため、退職・廃業した人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人のみ)	14.8%	19.4%
	がん治療前に退職した人 (がん診断時に収入のある仕事をしていた人、かつ退職・廃業した人のみ)	52.5%	58.3%

※1 回答対象は、自営業者を含む患者

※2 回答対象は、自営業者を除く患者

※3 就労に関する問題を職場の関係者に相談した者の割合

※4 がんと診断されたことを職場の関係者に話した者の割合

相談支援について

がん相談支援センターやピアサポートを知っている人の割合は、
全国より低い値となっている

	高知県	全国
がん相談支援センターを知っている人 ※	36.6%	55.1%
がん相談支援センターを利用した人 (がん相談支援センターを知っている人のみ)	22.5%	21.1%
がん相談支援センターが役立った人 (がん相談支援センターを知っている、かつ、利用した人のみ)	89.4%	72.4%
ピアサポートを知っている人 ※	13.1%	15.4%
ピアサポートを利用した人 (ピアサポートを知っている人のみ)	16.0%	4.9%
ピアサポートが役立った人 (ピアサポートを知っている、かつ、利用した人のみ)	66.7%	70.4%

※ 回答対象は、県・国とも調査に協力したすべての患者

緩和ケアについて

からだの苦痛を感じたり、気持ちがつらいと感じる人の割合は、全国に比べ高い値となっているが、身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分であると感じる人の割合も全国より高い値となっている

	高知県	全国
がんやがん治療に伴うからだの苦痛を感じる人	38.2%	34.0%
がんやがん治療に伴い気持ちがつらいと感じる人	33.3%	26.2%
身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分であると感じる人	63.6% ※1	33.8% ※2

※1 回答対象は、緩和ケアを受けたと回答した患者

※2 回答対象は、調査に協力したすべての患者

前回(第41回協議会)からの変更点

(1) 相談支援を求めているタイミング

問10 がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰かに相談することができましたか (〇は1つ)

- | | |
|----------------------|---------|
| 1 相談を必要としなかった | →問13-1へ |
| 2 相談が必要だったが、相談できなかった | →問12へ |
| 3 相談できた | →問11へ |

問11 (問10で「3 相談できた」と回答した方)
がんと診断されてから、病気のことや療養生活に関して誰に相談しましたか (〇は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 担当の医師 | 2 看護師 |
| 3 担当の医師・看護師以外の医療スタッフ | 4 がん相談支援センターの担当者 |
| 5 自分の家族(親戚・同居人等含む) | 6 友人 |
| 7 他のがん患者(患者団体を含む) | 8 インターネットの相談(質問)サイト |
| 9 その他() | |

問12 (問10で「2相談が必要だったが、相談できなかった」と回答した方)
ご自身の病状や療養に関することについて、誰かに相談したかった時期はいつですか。該当するものをすべて選択してください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------|
| 1 がんの疑いがあったとき | 2 がん診断時 |
| 3 治療開始時 | 4 治療中 |
| 5 治療終了後 | |

情報や支援が求められる時期を把握する

前回(第41回協議会)からの変更点

(2) がん相談支援センターと医療従事者との連携

<指定要件(必須)>

- ・治療に備えた事前の面談や準備のフローに組み込む等、**診療の経過の中で患者が必要とするときに確実に利用できるよう**繰り返し案内を行うこと。
- ・**患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう**、病院長もしくはそれに準じる者が統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する**体制を整備**すること。

問16-4 「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」について、医療従事者から説明がありましたか(○は1つ)

- | | |
|--|---------|
| 1 どのような相談ができるかを含め、説明があった | →問16-5へ |
| 2 どのような相談をできるかの説明はなかったが、「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」の存在については説明があった | →問16-5へ |
| 3 説明はなかった | →問16-6へ |

問16-5 (問16-4で「1」「2」と回答した方)
説明があったのはいつですか(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------|
| 1 がんの疑いがあった時 | 2 がん診断時 |
| 3 治療開始時 | 4 治療中 |
| 5 その他() | |

問16-6 「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」に相談する場合、どのような方法であれば相談しやすいと思いますか(○はいくつでも)

- | | |
|----------|--------------|
| 1 面談 | 2 電話 |
| 3 F A X | 4 S N S |
| 5 メール | 6 オンライン形式の面談 |
| 7 その他() | |

前回(第41回協議会)からの変更点

(3) がんサポートブックの診療の場での活用

問17-1 「高知県版がんサポートブック」を見たことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 医療従事者から手渡しされた | →問17-2へ |
| 2 医療機関に置いてあるのをもらった | →問17-2へ |
| 3 医療機関で置いてあるのを見かけた | →問18-1へ |
| 4 見たことはない | →問18-1へ |
| 5 その他 () | |

問17-2 (問17-1で「1」「2」と回答した方)
どの程度役に立ったと思いますか(〇は1つ)

- | | |
|---------------|---------|
| 1 役に立たなかった | →問17-3へ |
| 2 あまり役に立たなかった | →問17-3へ |
| 3 どちらともいえない | →問18-1へ |
| 4 やや役に立った | →問18-1へ |
| 5 とても役に立った | →問18-1へ |

問17-3 (問17-2で「1」「2」と回答した方)
詳しく知りたいと思った情報を教えてください

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 がん診療連携拠点病院等 | 2 がんに関する相談窓口 |
| 3 患者会や患者同士の交流の場 | 4 がん情報を探す |
| 5 がんの治療 | 6 がんゲノム医療 |
| 7 セカンドオピニオン | 8 アピアランスケア |
| 9 医療費・生活費など経済的なこと | 10 自宅での療養生活をサポートする制度 |
| 11 治療と仕事の両立 | 12 小児・AYA世代のがん患者さんへの支援 |
| 13 緩和ケア | |

問17-4 (問17-2で「1」「2」と回答した方)
手に入らなかった情報を具体的にお書きください。



＜高知県版がんサポートブック＞
療養に必要な情報を分かりやすく
持ち運びやすいサイズ(A5)にまとめたもの

現在の掲載内容